



マルト便

MARUTO INFORMATION

ホームページにバックナンバー掲載中

マルト商事

検索

お客様の笑顔のために...



11月号 NOV 2020

<http://www.maruto-shoji.co.jp>

WITHコロナ時代の青果加工会社とは何ぞ・・・模索中

弊社では毎年10月に健康診断を行っています。働くということはどのような仕事にせよ体が資本です。会社としても従業員の健康管理は大切な業務の一つです。

今年は新型コロナ対策、インフルエンザ対策、更にノロウィルスなど、冬場に増えることが多い感染症に対する対策にも留意しないとイケません。大変だ！と思うかもしれませんが、対策の基本としては手洗い・うがい、マスク使用。この3点が基本ではないでしょうか。前向きにとらえるならば、今年は既に新型コロナウィルス対策を国民皆が行っている状況です。これほど万全の構えでインフルエンザやノロウィルスなどのシーズンに入ることはなかったと思います。インフルエンザ対策に関しては、更に政府がワクチン接種を勧めています。これまでマスクをしたことがなかった私ですらマスクを毎日着用しています。同じような方が日本中にいると思います。災い転じてという形でコロナ以外の病気にかかる人がこれまででは考えられないくらい少なくなれば良いなと本当に思います。

11月3日に日経トレンディから、2020年ヒット商品ベスト30が発表されました。ご存知の通りその年のヒット商品をランキング化したものです。今年は1位が鬼滅の刃、2位がマスク消費、3位がどうぶつの森という結果でした。2位のマスク消費は間違えなくコロナ関連ですし、1位の鬼滅の刃と3位のどうぶつの森も、コロナによる緊急事態宣言による巣ごもり需要から、爆発的なヒットにつながったという側面も少なからずあると思われれます。今年のランキングをみるとやはりキーワードは「新型コロナウィルス」です。また、来年のヒット予想を見てもコロナ対策関連商品がピックアップされていました。新しい生活様式の中で我々の業界、ひいては当社において、どこにビジネスチャンスがあって、何ができるのかということ在必死に考えて生き残りを図らなければいけないと改めて感じています。食に携わる会社として、働く人の健康に寄与できるようなことが何かできないか、今一度考えていきたいと思っています。

今期玉葱の情勢は既にお伝えの通り、北海道産がある程度潤沢な状態にあります。黄玉葱、赤玉葱ともに品質面でも良好な状態です。玉葱は健康に良いとよく言われていますが、消費者の皆様にも一口でも多く玉葱を食べてもらえるチャンスだと思っています。商品開発含めて何か新しいことにチャレンジしたいです。

府県産玉葱の定植作業も既に始まっております。県によっては10月で既に定植を終了している産地も出てきました。今の段階では、各産地、播種から苗の状態は良好に推移し、定植作業も順調に進んでいるというように聞いています。概ね各産地年内中の定植終了を目途としています。

今年の7月・8月と玉葱相場は高騰しました。来期も府県産の7月・8月出荷可能産地の動向については注視が必要であると考えています。来年は不透明ですが、オリンピックが開催される可能性もあります。急な需要の増大も可能性としてはあると思います。皆様と情報共有をして参ります。

玉葱と野菜の会社として新しい生活様式のもと、国民の健康を守るためのビジネスモデル。生産者様、流通業者様、マルト商事、お客様、更に最終的に食べて頂けるお客様。関わる人が皆HAPPYになることを考えていきたいと思っています。

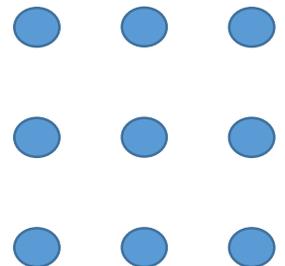
頭の体操 ～柔軟な発想～

2か月に1度社員研修を行っています。その中で行った頭の体操が面白かったので皆さんとシェアしたいと思います。

9つの点を一筆書きで4本の直線で結ぶという問題です。

発想を柔軟にして改善活動を行うことを目的としています。是非チャレンジしてみてください。

答えは弊社の人間に聞いてください。全員出来るはずですのでお知りになりたい方は是非声をかけてみてください(笑)



“食”の分野で役立つマーケティング情報

『GOTOトラベル』を利用された方も多いと思いますが、私も旅行というより出張でよく使わせてもらっています。旅行代金の割引で安くなる上、さらに『地域振興券』というクーポンまで配られて、おかげで普段の出張には買わないような物をお土産に買うなど、出張を楽しませてもらっています。予算は限られているようですが、もう少し長く続いたらいいなと思っています。

出張時の飛行機やホテルの予約によく使う予約サイトが2つあり、仮にJ社とI社としておきます。『GOTOトラベル』が始まってからずっとJ社で予約して出張にでかけていたのですが、J社では『地域振興券』が“紙”で発行されます。ホテルのチェックイン時に1枚が千円の『地域振興券』を受け取るとずいぶん得した気分で、財布に入れてお札と同じように使っていました。ところが先日、I社の予約サイトを通じて予約をしたところ、I社では『地域振興券』を“紙”ではなくスマホに“データ”として発行されるということでした。特に気にもとめませんでした。これがなかなかたいへんで、“紙”とはちがいで、発行する時、利用するときに、いちいち説明を読まねばなりません。その説明もよくわからない書き方がされていて、“紙”とはちがいでとてもストレスを感じました。あらためて、“紙”は便利で使いやすいことを再認識させられました。

富士ゼロックスで研究技術開発本部の研究主幹を務める柴田博仁さんによると、たとえば、紙とパソコンを使って複数の文章の校正スピードを比較した実験では紙がパソコンに比べ、25.5%も速く、文章の特定のページにジャンプし、テキストから答えを探す行為においても、紙はパソコンに比べて36.5%、タブレットに比べて38.6%も速かったそうです。このことから、パソコン、スマホ、タブレットなどの電子メディアが紙に及ばない点は、実は「見やすさ」というより、「扱いやすさ」のほうが大きいと柴田さんは考えているそうです。

この実験に参加してタブレットやPCを使った参加者が「操作に気をとられて、集中できなかった」と答えていることから、紙の扱いやすさがよくわかります。私たちは0歳から絵本などに触れ、紙の操作方法が身体に染みついているので、紙の場合は作業を行う際に脳にかかる負担が限りなくゼロに近いのだと思います。膨大に増えていく情報をどうするかという観点から、ペーパーレスということが盛んに言われていますが、企業や学校をはじめ社会でのコミュニケーションの“道具”としての“紙”の可能性をもっと考えていきたいです。



木下康司 きのしたこうじ
1966年生まれ。キノ・アンド・カンパニー株式会社 代表取締役。
デザインとコミュニケーションの力を使い商品やサービスの価値を高めてブランド力を作り出すことに取り組み続けている。
<http://www.kino-company.com>

11月 玉葱商品産地情報

産地		状況
国産黄玉葱	北海道	品質安定しています。供給も潤沢な状況です。
輸入黄玉葱	USA	—
中国剥き玉葱	甘肅省	品質安定しています。価格面例年より高めで推移しています。
国産赤玉葱	北海道	品質安定しています。是非ご利用ください！
輸入赤玉葱	USA	—

※本記事に関するご要望・改善等ございましたらお気軽にご連絡ください。
お問い合わせはコチラ⇒TEL049-258-5315